

2012年8.9月勉強会です!



8・9月:「ばい菌」が手に取るようにわかったら...

—尿路感染から医療廃棄物まで・感染管理を理解する—

排泄ケアを安全に気持ち良く行うためには、感染症のコントロールが欠かせません。尿や便のように明らかに「汚染物」と認識できるものを取り扱うことの多い排泄ケアですが、仮に見えなくとも細菌やウィルス、真菌は皆さんの周囲に数え切れないほど存在します。

ケアの現場では、カテーテルやポータブルトイレ、尿器・便器やそしてオムツ・パッドなどさまざまな「デバイス」を使います。人間の身体に直接触れたり入り込んだりする感染源以外に、これらの器具と感染源との関係についての特徴も熟知して管理をしないと「施設内感染」という事態が発生してしまい、せっかくのケアが台無しになりかねません。

今回は、具体的に感染源がどこにどのように散らばったり、飛び移っていくのか? 考えながら、適切に効率よく「感染対策」するための基本を職場のみならず家庭も舞台として考えてみましょう。

- ・ 会員は勉強会参加に関しては、何度の受講においても無料です。
- ・ 非会員の方でも 1000 円で聴講が可能です